

戸田市議会議員

無所属
戸田の会

ももこ

この桃子



●昭和 58 年 3 月 2 日生 ●戸田市立新曽小学校卒業 ●頤栄女子学院中・高等学校卒業 ●慶應義塾大学卒業 ●慶應義塾大学大学院法務研究科修了 ●元内閣府職員 (非常勤) ●元国会議員公設秘書 ●内閣府で東日本大震災の被災者支援に携わり、国政で社会保障政策に携わるなかで地方政治の大切さを実感し、地元・戸田市政へのチャレンジを決意 ●平成 25 年戸田市議会議員選挙において新人歴代第 1 位得票の 3148 票を賜り初当選

【市議会での所属】 戸田の会 (若手議員 4 名)、健康・福祉常任委員会、交通対策特別委員会

【発行者】 〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田 2-46-9-101 (美容室ジュジュ内) TEL: 048-235-5358 FAX: 020-4669-8668
この桃子後援会事務所 ホームページ: <http://konnomomoko.com/> メールアドレス: info@konnomomoko.com

第1回市政報告会

2013年8月4日(日) 13時より文化会館にて行いました。

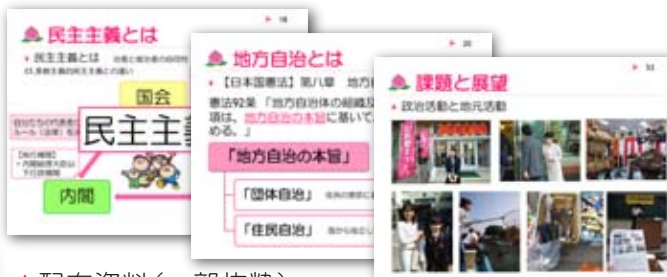
こんにちわ! 就任して半年が過ぎ、六月議会、全国視察、地元活動と試行錯誤しながら目の前の課題にひとつずつ取り組んでいます。8月には市政報告会を開きました。約1時間半、地方政治や議会活動について皆さんと意見交換をさせていただき、「活動をお伝えし、皆さんの声を伺うこと」の大切さをあらためて実感しました。



▲約1時間、地方政治や議会活動についてお話ししました。



▲活発な意見交換をさせていただきました。



▲配布資料(一部抜粋)

いただいたご感想(一部)

- ◆市議が何をしているかわかっていなかったので理解出来ました。一般質問の結果、実現が難しいとなってしまった部分のその後の状態も伝えてもらえるとありがたいです。
- ◆その立場でないと聞くことのできないお話を聞くことができたので面白かった。報告の場、大切ですね。
- ◆内容については申し分ありません。もっとたくさんの人(若い人達)に集まってもらえるようになると思います。
- ◆人柄がより分かり嬉しかった。など

ご感想、ありがとうございます。いただいたご意見は、次回以降に活かしてまいります。

日々の活動はホームページ、Facebookでお伝えしています。

いただいたご意見を政策に反映させ、皆さんとの気軽なやり取りが私の日々の活動のエネルギーとなっています。お気軽にコメントをいただければ嬉しいです。

<http://konnomomoko.com>





妊婦の風疹・感染症対策を！

本市でも風疹の予防接種の助成を要望していたところ、今年5月に申請が開始されました。さらに私は、より多くの方が接種できるよう①他自治体で行われている集団接種を実施できないか提案しました。

また、風疹以外にも気を付けないといけない感染症は多いので、②ホームページ等で周知できないか提案しました。

一福祉部長 ①接種後の健康被害を最小限に抑えるため定期接種はすべて個別接種で実施しており、集団接種は検討していない。
②一部は既に検査費用を公費負担している。今後も機会をとらえて周知する。

**妊婦さんが気を付けないといけない
主な感染症**

胎内感染		産道感染
風疹		日群溶血性連鎖球菌症 (GBS)
サイトメガロウイルス		性器ケラミジア
トキソプラズマ症		母乳感染
ウイルス性肝炎		HTLV-1 ウイルス性肝炎

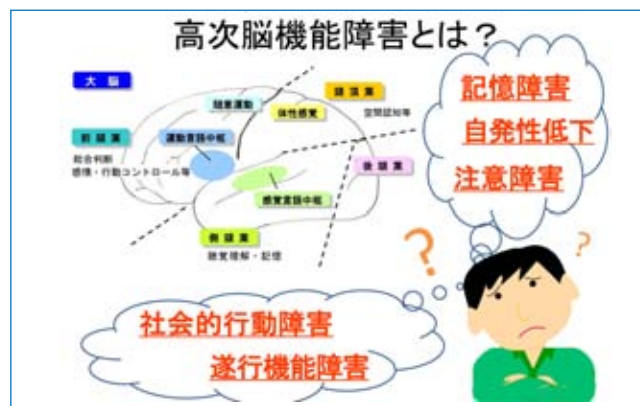
《風疹の予防接種》

- ◆対象：戸田市に住民登録があり ①妊娠予定・希望の19歳～49歳女性、②妊娠女性の夫
- ◆助成期間：平成25年4月1日～平成26年3月31日
- ◆助成額：風疹ワクチン3,000円/麻疹風疹ワクチン5,000円

感染症は予防が一番！

高次脳機能障害に理解と支援を！

「高次脳機能障害」、聞いたことのない方も多いかもしれません。これは病気やケガで脳が損傷することにより生じる認知機能の障害です。厚労省の調査(平成16年)では全国に約30万人いると推測されていますが、外見上わかりづらく「隠れた障害」といわれています。



私は議員秘書の頃からこの問題に取り組んでおり、8月に県の事業として本市で地域相談会が開かれるため、現状を質問しました。

一福祉部長 特定するのは非常に難しく、市が把握している手帳取得者は2名である。

県の発表(平成23年4月)によれば県内の該当者は約15,000名あり、また本市(平成24年9月)で40歳以上65歳未満で脳疾患の後遺症等で介護保険サービスを受けている人が121名いることからすれば、「人口13万人の戸田市で2名のみ」というのは明らかに少ないので、正確な把握と適切なサポートをお願いしました。



▲8月6日地域相談会

一福祉部長 福祉保健センター、市役所等への相談から必要なサービスにつなぐ。高次脳機能障害者支援センター等の関係機関と連携を密にして地域全体で支援する。



脳の病気やケガのあと、物忘れがひどくなったり何かおかしいと思ったら窓口へご相談くださいね！

自治基本条例に市民参加を！

本市では昨年夏より自治基本条例を作成しています。自治基本条例とは“住民主体のまちづくり”を定める条例であり、数年来の全国的なブームです。私は、この条例は憲法が保障する「住民の意思に沿った自治」を実現できるとても大切な条例だと考えています。だからこそ、ブームに乗って市主導で作るのではなく、広く市民が「なぜ自分たちの町で自治基本条例を作るのか」を議論し、実効性のある条例になるよう求めました。



▲7月27日 中間報告会

一総務部長 同条例は身近な地域課題を解決するために協働によるまちづくりのルールを決めるもので、市民主導で作成している。

自治基本条例は「地域課題解決条例」ではなく「自治」を定める基本条例です。そこで私は、①地域課題だけではなく税金の使い方等も含め広く市政全般について“住民主体のまちづくり”を考えることを提案しました。また、②地域課題を市民協働で解決するために条例を制定するのであれば、まずは既に市が地域課題の解決のために多額の費用と労力をかけて作成している計画等の一覧表を作り、市民参加の仕組みを作ることを提案しました。

一総務部長 ①市民ニーズの把握は大変重要。市民参加を進め、意見を十分反映したものとしたい。②一覧表を作成する。

公共施設の事業仕分けを！

本市では今年6月に「公共施設マネジメント白書」等を作成しました。これは将来の本市の財政状況や人口等を踏まえ、小中学校も含む公共施設等の今後のあり方をまとめたものです。



作成費約2300万円

▲公共施設マネジメント白書

施設名	年間コスト	市民1人あたり
図書館	2億9,550万円	2,493円
スポーツセンター	2億7,829万円	2,348円
文化会館	2億9,620万円	2,498円

白書では施設維持費等は年間約100億円と試算され、公共施設の効率化は喫緊の課題です。私は、限りある財源の下で公共施設の効率化を図るには、市民が問題意識を共有し解決策を考えることが必要不可欠であり、このような協働こそ本市の目指す“住民主体のまちづくり”だと考えています（だからこそ、自治基本条例の「自治」を広くとらえるべきと考えます）。実際に他の自治体ではこの問題を市全体の問題ととらえ、わかりやすい講座を開く等工夫を凝らし市民とともに課題に向き合っています。しかし、本市はこの白書等をホームページで公表しているものの、具体的な市民参加の方法を検討していません。そこで私は、公共施設の事業仕分け、公開講座等を提案しました。

一財務部長 市民参加は非常に重要。公開講座等を含め、効果的な市民参加の方法を「施設再編方針」の中で具体的に検討する。



新人議員の問題意識

就任後、「〇〇計画」「△△方針」という名前の冊子を数多くいただき、その量に驚きました。さらに驚いたのは「計画等の多くは外部コンサルタントに委託され、費用は市全体で数億～数十億円もかかっている」ということです。上記の「公共施設白書」もその一つです。そして、他市を視察すると、職員さん自ら計画を立て責任をもって実現に向けて取り組んでいる例も多いことを知りました。そのことを知り、戸田市では計画等の全体像が把握されておらず、重複があったり計画が立てっぱなしになっていたりするのではないかと問題意識を持ちました。そこで、自治基本条例の制定をきっかけに計画等の一覧表を作成し（「条例」は「計画」より上位規範なのでこれが可能です）、全体像の把握、外部コンサルタントの有無・費用の明示、進捗状況の確認、市民参加の状況等を把握することを提案するとともに、市民への還元意識を持つことを提言しました。これに対し、総務・財務両部長から「還元意識を持つ」とのご答弁をいただきました。



▲多くの「計画」の冊子

活動日記

「市議会議員って普段はどんなことをしているの?」というギモンにお答えします。主に閉会中の活動をご紹介します。

視察

5月【健康福祉】島根県



出雲市…子宮頸がん検診
奥出雲町…高齢者見守り政策

7月【会派】東京都



品川区…すまいるスクール
子育てメッセ

7月【会派】大阪府



大阪府…教職員研修
箕面市…防災対策
池田市…地域コミュニティ

8月【交通対策】熊本県



熊本市…公共交通基本条例
菊池市…公共交通活性化政策

議員秘書として市町村の検診事業の大切さを学び、私は常任委員会の研究テーマに「本市の検診率向上」を提案しました。特に受診率の低い子宮頸がん検診で実績を上げている出雲市の政策を学びました。

公共交通手段の整備は大きな課題です。路線/バスやコミュニティバスの画期的な運営を行っている熊本・菊池市の取り組みを学びました。

地元活動



▲新曽小入学式



▲笹目川清掃



500運動



夏祭り



▲中学生1日密着



▲戸田橋花火大会



いなかまつり

会派活動



▲投票率アップ活動



日経新聞に掲載



▲会派会議

課外活動



▲一週間の研修合宿



▲構想日本研修



▲東大医療講座(毎週)

編集後記

就任して半年を迎え、市議として初めての夏を過ごしました。夏休みには市内の女子中学生の「未来の私に逢いにいく!」という夏休みの宿題として一日密着もしていただきました。子どもの頃の夢、大学受験の話、市議会議員を目指した理由など大きな目をキラキラさせてたくさんの質問をしていただきました。インタビューをお受けするのは初めての経験でしたが、質問にお答えするなかで「目の前の課題にひとつずつ取り組んで、今がある」ということを感じました。そして「市議になって嬉しかったことはなんですか?」と尋ねられ、「このように中学生からご連絡を頂けること!」とお答えしました。どこかで誰かにお役に立っていることが、私の原動力です。これからも皆さんのお役に立てるよう一生懸命頑張ってまいります。

2013年 立秋 金野 桃子

ご協力のお願い

□ こんの桃子後援会
無所属・新人の私にとって、励ましの一言、サポートの手ほどき心強いものではありません。皆様の温かいご支援をお願いいたします。

□ ご寄附のお願い

政治資金規正法により、日本国籍を有する方のご本人様名義でのお振込をお願いいたします。一円たりとも無駄にせず大切にさせていただきます。

◆ ゆうちょ銀行から

【口座番号】10320-89298461

◆ ほかの金融機関から

【店名】038 【預金種目】普通預金

【口座番号】8929846

こんの桃子後援会

※お手数ですが、お振り込みの際には、お名前・ご連絡先をご一報ください。

